

健診後のフォローが 健康を守ります!

健診結果が「要治療」の従業員様には
早期の医療機関受診をお勧めください。

従業員様へのアプローチが必要です

協会けんぽ石川支部では、健診結果に「要治療」「要精密検査」項目があった従業員様への医療機関の受診を促すのに役立つツールをホームページに掲載しております。必要項目を入力するだけで受診勧奨の文書が作成できますので、ぜひご活用ください!

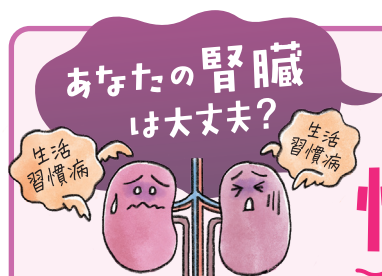


また、受診勧奨文書のほかに、**受診勧奨の案内用のポスター（高血圧、高血糖用）**もご用意しています。
ご希望の場合は協会けんぽまでご一報ください。



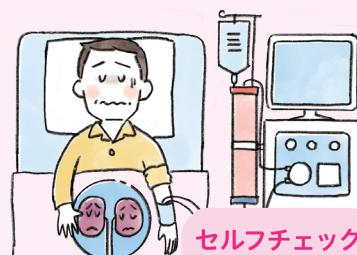
要治療者の医療機関受診率の向上は
協会けんぽのインセンティブ制度「5つの指標」の1つ! 保険料負担の軽減につながります。

インセンティブ制度についてはこちら▶



身近でスルーしがちな

慢性腎臓病(CKD)



セルフチェック
用のチラシは
こちら



CKD(慢性腎臓病)という言葉をご存じですか?

CKDとは**糖尿病**や**高血圧症**などの生活習慣病が原因で、慢性的に腎機能が低下した状態をいいます。放っておくと腎臓の機能が著しく低下して**人工透析**が必要となり、**脳卒中・心筋梗塞**のリスクを高めます。日本では約1,330万人(成人の約8人に1人)がCKDと推計され、CKDを原因とする新規透析患者が年々増えている状況です。ご自身の健診結果をチェックして、CKDの早期発見・早期受診に努めましょう!

